

平成31年度



浜っ子だより 4月号 No.1

七尾市立田鶴浜小学校 学校だより H31.4.18

校庭の桜が、写真のように満開に咲き誇りました。4月5日には35名の新入生が、まだつぼみではありましたが、この桜に歓迎されながら入学しました。入学や卒業と、多くの子どもたちを見守った桜に、田鶴浜小学校の歴史を感じます。そして、児童も教職員も、季節の移り変わりを感じる事が出来る学び舎に感謝しています。



今年度、田鶴浜小学校の校長として赴任して参りました寺岡利治と申します。赴任してまだ二週間程しか経ちませんが、田鶴浜小学校は、保護者や地域の皆様の支えで成り立っていると肌で感じているところです。田鶴浜小学校の児童のため、保護者や地域の皆様のため、精一杯頑張っていく覚悟です。どうぞよろしくお願ひいたします。

【平成31年度職員組織】

校長	寺岡 利治	級 外	羽石 奈美
教 頭	横川かおる	級 外	永谷外志雄
1年1組	今井あゆみ	拠点校指導教員	井田 正輝
2年1組	宮田和記子	事務主査	高橋 治子
3年1組	室木 美波	養護教諭	石川 芳美
3年2組	菊澤 友希	栄養教諭	寺尾美弥子
4年1組	小松 真子	スクールカウンセラー	幸崎美津男
5年1組	大門古都波	A L T	シェーファーセネカ
6年1組	小坂 寛子	主任校務員	岡田 和代
6年2組	長田 昂大	図書司書	浦辺可代子
なかよし	松本 美優	支援員	中村 圭子
わかば	中村 光	支援員	小池 美加
つばさ	山本 祐一	支援員	邦友 伸子
級 外	西田 瞳	配膳員	西野としえ

今年度から
 寺岡 利治 横川かおる 室木 美波 松本 美優 井田 正輝
 幸崎美津男 シェーファーセネカ 小池 美加 邦友 伸子
 の9名が新しく加わりました。
 どうぞ、よろしくお願ひいたします。



【平成31年学校経営方針】

今年度の学校経営方針をお伝えします。

学校経営方針とは、今年度1年を通じて、学校が何を大切にし、何をしていくのかを示した計画のことです。校長が作成し、全教職員に示し、その達成に努めています。

以下、抜粋ですが、保護者や地域の皆様にもご覧いただきたく、学校だより第1号に掲載させていただきます。

＜31年度 田鶴浜小学校学校経営方針＞

1 学校教育目標 「未来を切り拓く生きる力の育成」



2 教育方針・・・(学校が進んでいく方向を示しています)

「第2期石川の教育振興基本計画」や「七尾市教育大綱」をもとに、児童の実態や地域の特性と保護者の要望に即して、本校の目標や取組を設定し、その達成に努める。そして、保護者・地域・学校が「児童のために何ができるか 何をすべきか」という意識のもと、三者がチーム学校として協働していく。

3 めざす学校・・・(教育方針を受け、どんな学校にしたいのかを示しています。)

- (1) 児童の可能性や能力を引き出す学校
- (2) 児童が安心して学べる学校
- (3) 保護者や地域から信頼される学校
- (4) 教職員が高い志をもつ、組織的・協働的な学校



4 今年度の重点・・・(今年度、重点的に取り組むことと、その具体的内容を示しています。)

- (1) 夢を描き、力をつけるキャリア教育の推進
- (2) 確かな学力の育成
- (3) 教職員が高い志をもつ、組織的・協働的な学校運営

＜取組1＞夢を描き、力をつけるキャリア教育の推進

◇将来の夢や目標をもち、何事にも意欲的に取り組む児童

- ①児童に将来の夢や目標、高い志や意欲をもたせ、「学びの目的意識」を高めていく。
 - ・目的意識をもち、目標達成のために努力する児童の育成
- ②児童に自己有用感や自己肯定感をもたせ、自信をもち何事にも取り組む児童を育てる。
 - ・自他のよさや個性を尊重し、お互いに認め合い助け合い高め合いながら協働する児童の育成
- ③学ぶこと、働くこと、自分の役割や責任を果たすことの大切さに気付かせ、自立した人間としての成長を促す。
 - ・各教科、道徳、総合的な学習の時間、外国語、特別活動等、学校教育全体でキャリア教育を推進
 - ・校外学習や体験学習、地域と連携した活動等、人と触れ合う学習の推進

＜取組2＞確かな学力の育成

◇主体的に学習に取り組む児童

- ①学習者である児童を中心とした授業に取り組む。
 - ・児童が「わかる・できる・楽しい」と感じることができる達成感のある授業
 - ・SOS（しゃべりすぎない 教えすぎない 指示しすぎない）を意識した授業
- ②主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善に取り組む。
 - ・授業スタイルの確立
（課題づくり→自立的な思考→対話的な学び→学びの自覚）
 - ・児童の思考力、表現力（話す・書く）を高める研究実践
- ③いしかわ学びの指針12か条プラスの具現化を図る。
 - ・活用力を高める授業づくり
 - ・学力・学習を支える基盤づくり
 - ・指導改善を進める体制づくり
- ④学力向上ロードマップの活性化を図る。
 - ・チームの活動内容の精選と効果的な共通実践
 - ・学力調査の的確な検証と課題に対応した共通実践
- ⑤組織的・計画的な補充学習や家庭学習の充実を図る。
 - ・活用力育成に重点を置いた補充学習
 - ・「何を学んだのか、何を学ぶのか」等、自学ノートの質の向上
- ⑥安心・安定した学級づくりに努める。
 - ・生徒指導の3視点（共感的理解 自己決定 自己存在感）を生かした授業
 - ・児童の努力の足跡等を学級掲示や学校掲示で可視化
 - ・いじめ・不登校の未然防止、早期解決（組織的な生徒指導体制の確立）



＜取組3＞教職員が高い志をもつ、組織的・協働的な学校運営

◇チャレンジ・学び続ける教師

- ①教職員全員が、常にチャレンジ精神と改善意識をもち、学校運営に参画する。
 - ・人事評価における目標や取組の明確化
- ②学び続ける教師として、教職員同士が互いに高め合い学び合い、実践的なOJTや校内研修を実施する中で、組織的に個々の力量と学校力を高める。
 - ・若手教員早期育成プログラムを活用した研修体制の確立
- ③PDCAサイクルによる学校評価を生かした学校運営に努める。
 - ・児童、保護者、教師の3者評価をもとに、取組や共通実践を検証・改善
- ④働き方改革を推進する。
 - ・組織的・協働的な学校運営と時間管理、仕事管理を意識した業務の推進



保護者や地域の皆様、田鶴浜校区の宝である子どもたちのために・・・

- ・学校と協働して下さい。
- ・遠慮なく、ご意見やご要望をお聞かせ下さい。

そして、子どもたちの生きる力を高め、子どもたちの夢の実現を支援し、地域を愛し未来を切り拓く子どもたちを共に育てていきましょう。よろしくお願いいたします。

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます

4月5日、新入生35名を迎え、全校児童236名と職員28名で、平成31年度がスタートしました。

入学式の式辞で次の事を話しました。

- ☆夢をもち続けることの大切さ
- ☆夢の実現のために努力することの大切さ
- ☆4つの心について

- ・感謝する心（ありがとう）
- ・素直な心（ごめんなさい）
- ・がまんする心（友だちを大切に）
- ・楽しむ心（学校大好き）

4つの心を大切にして学校生活を送って欲しいと伝えました。



学級開き前日の様子

素敵な言葉が黒板に書いてありました。
担任の先生の思いが子どもたちに伝わります！

